

たかつき市民活動ネットワーク NEWS

(NPO法人たかつき市民活動ネットワークの略称:TCAN)

2013.9.28 第42号

発行:NPO法人たかつき市民活動ネットワーク

〒569-0078 高槻市大手町6-24

TEL/FAX: 072-674-1959

<http://homepage3.nifty.com/ca-minnanoie/>

【今年もやいます・・・社会貢献のひろば】

◆ 社会貢献のひろば(高槻食の文化祭)

とき 10月12日(土)・13日(日)10:00~17:00

場所 城跡公園歴史民俗資料館近く

今年で第5回目になる「食の文化祭」での「社会貢献のひろば」の企画・運営をTCANが行っています。

市民が主体の街作りを行うためにも市民の中に「社会貢献」や「寄付」の文化を根付いてほしいと取り組んでいます。

今年は14団体が参加します。被災地の支援を行っている団体、人権・海外の支援を行っている団体などが参加しています。是非、お誘いあわせの上お立ち寄りください。

当日のボランティアも大募集しています。



TCANは今年も「東日本大震災支援活動」として、東北被災地の福祉施設で作られた物産品を販売し、売上を現地に還元します。5月のジャストリートでは多くの方のご支援を頂きました。ボランティアスタッフとして参加していただいた方、本当にありがとうございました。

参加団体紹介>TCAN以外の団体紹介です

アムネスティ・インターナショナル日本大阪難民チーム

国際的なNGOの大阪難民チームです。日本に保護を求める難民(政治・宗教などの理由)の支援を広げています。

NPO法人 日本スローワーク協会

TCANの会員でもある団体です。ハンディのある人もない人も、お互いを尊重し、支えあい、共に生きていける生活ネットワークをめざしています。

お母さん塾 みりの会

TCANの会員の団体です。貧困のアフリカ・エチオピアの子どもたちが学校教育を受けられるように支援しています。

C. P. I. 教育文化交流推進委員会 関西里親会

教育里親制度による国際協力を進めているC.P.I.教育文化交流推進委員会の関西の団体です。パキスタン、バングラデシュの子どもたちに学用品等支援などを行っています。

参加団体の紹介です(2)

社会福祉法人 花の会

TCAN会員の団体です。障害のある方が地域で安心して暮らせるよう、様々な事業を行っています。

社会福祉法人 高槻ライフケア協会

TCAN会員の団体です。高齢者・障害者などが、さまざまなハンディをもちつつも、一人の人間として自己決定・権利擁護が日常的で自然になるような地域社会づくりにとりにくんでいます。

社会福祉法人 わかくさ障害者作業所

TCAN会員の団体です。はにわクッキー、和紙を使った商品、かわいい縫製品など障害を持った施設利用者が作っています。

シリア支援団体サダーカ×NPO 法人学習創造フォーラム

サダーカでは 2011 年 3 月から続くシリア騒乱に終止符をうつための活動および難民支援活動に取り組んでいます。

被災地 NGO 協働センター

まけないぞう事業は被災者の生計を支える手段のみならず、仮設住宅で寄り集まって作るなどコミュニティの形成に繋がり、心が癒やされると語る作り手さんも多い。

南三陸の玉手箱

TCAN会員の団体です。宮城県南三陸町の仮設住宅の主婦の方々や、おばあちゃん達で作った手作りアイテムです。売り上げは 100%仮設住宅の方々へ送っています。

有)ビッグイシュー日本

雑誌『ビッグイシュー日本版』の販売という「仕事」をホームレス状態の方に提供し、仕事を通して自立へのサポートを行っています。

RAFIQ(在日難民との共生ネットワーク)

TCAN会員の団体です。迫害の恐れがあり日本に難民申請した方の支援をしています。事務所にも難民がシェルターとして住んでいることがあります。

リトルビーチミュージックオフィス×あそび塾

TCAN会員の団体です。募金された方に小濱達郎のDVDや折り紙品をお渡しする形をとります。募金は宮城県の七ヶ浜福祉協議会に送ります。



「コミュニティ・ビジネス(CB)研究会」発足の経緯

新事業「CB研究会」には二つの道筋の模索がありました。一つは「高槻市におけるNPOの協働促進のための調査報告書(2007/11)」から協働研究会が生まれ、「酒粕チョコ」「はにわクッキー」「独居高齢者への声かけ事業」等の模索をしました。メンバーから「CBへの進化を」の発言もありました。CBは10年頃前から耳にしてきたキーワードです。中間支援のNPO、金融支援団体、そして商工会議所等の内容では、コミュニティの掘り下げが不十分です。狙いはコミュニティを掘り下げて、ビジネス手法をそれに合わせて選択して見ること。もう一つの道筋は、参加メンバーがこれを機に自分の立ち位置を確認し、研究会で学習した事を、自分のフィールドで実践してみる、ということでした。

コミュニティの鍵は貢献。根底には pay forward つまり先に捧げるという考えが大事です。

この数年の「まちづくりルネッサン塾」の、神戸市西神ニュータウン自治会の実践、池田市のコミュニティ推進協議会の展開、名張市の小学校区の地域分権、枚方市菅原東校区コミュニティ協議会・CB事業、等の学習内容を活用。他市の「コミュニティ再生報告書」を参考にし、参加者の意見や討議を重ね、外部ゲストの招聘と合わせた展開です。これまでの動きはTCAN・HP2/23 以降のものから、キャッチアップ出来ます。



◇新入会員紹介◇

◆リトルビーチミュージックオフィス

高槻出身のシンガー・ソングライター小濱達郎の音楽事務所。

大阪大学でアカペラと出会い歌を歌い始め、23歳でピアノを弾き始める。

同大学院を卒業後、音楽家の道へ。自分の暮らしている地域での活動を基本にしており、保育園、幼稚園、小・中学校、福祉施設、病院、コミュニティセンター等でも幅広くライブを行っている。

子どもの誕生がきっかけとなり、持続可能な世の中を実現するために何が出来るかを考えるようになり、不耕起・自然農法での野菜作りを始めたり、手作りの伝統食を心がけるなど、日々の生活の中で出来ることから実践し始める。

物質的な豊かさより心の豊かさを。自身の音楽を通じて、笑顔の輪が広がっていくようにと願いを込めて活動中。



Little Beach Music Office

小濱達郎

[<little-beach-mol@kem.biglobe.ne.jp>](mailto:little-beach-mol@kem.biglobe.ne.jp)

◆「南三陸の玉手箱」

被災地のシンボリックな存在の宮城県南三陸町を支援している「南三陸の玉手箱」⇔「すぎのき整骨院」の高橋です。震災から半年後、最初の治療ボランティアをしました。そこで必要物資である湯たんぽを募金で買うことを決め、430個約23万円分を送りました。二度目は震災から1年後。仮設住宅の引きこもりの高齢者や仕事のない母親の皆さんから手作りのミサガなどを購入し、高槻を中心に手売りしました。それから一年半、総買い取り額は72万円近く、売上は100パーセント、南三陸町へ。グリーンプラザ3号館の東道路隔ての「すぎのき整骨院」でも販売しています。手作りに触れてみてください。きっと、被災者の皆さんの復興への前向きな「こころ」を感じていただけると思います。

高槻市高槻町5の25 TEL072-683-7353

すぎのき整骨院 院長／高橋裕一郎

soulmatepica@yahoo.co.jp

◆社会福祉法人 花の会 『ワークたんぽぽ』

ワークたんぽぽは、(福)花の会が運営する障害福祉サービス就労継続支援B型事業所です。現在15名の知的などに障がいがある青年たち(メンバー)が毎日生産活動に取り組んでいます。就労継続支援は、利用に年限はありませんが、私たち支援者は、青年たちがワークたんぽぽで生産活動等を通じて様々なことを学び巣立っていく(一般就労等)ことを支援目標としています。

『おからかりんとう』を製造しています。宮城県女川町にあった作業所が津波で全てを失われましたが、その年の7月に鳥取で復活された阿部雄悦氏にご指導いただいたものです。ごぼう・さつまいも・くるみ等それぞれの素材の味を活かしたものばかりで現在10種類です。

もちろんこの収益は、青年たちの工賃となりますので、是非一度ご賞味ください♪

(注)やみつきになり、食べ過ぎにご用心!

施設長 佐藤智昭

hana3-tanpopo@extra.ocn.ne.jp

◆カラオケ喫茶 まあず

パソコン教室トラバそで良いご縁に恵まれ、みんなの家を拠点にさせて頂きました。TCAN 役員からたくさんのお話を学ばせて頂き、楽しく交流させて頂きました。そして歌好きが高じてカラオケ喫茶まあずを開店することになり熟年世代の憩いの場となりました。手前味噌ながら地域の交流と生きがいに一役買っているのではと自己満足に浸っています。3月11日には『WITH・3/11(震災)一言葉と響きに出会う』として元会員の山本志津江さんの朗読と新入会の小濱達郎さんのライブを当店でご開催して頂きました。これからも地域に根差した活動を通じ、TCANの心に沿えるのではと厚かましくも目論んでいます。



072-669-7188

なかのまゆみ・すずりてつや

<http://ameblo.jp/ma-zukaraoke/>

◇事務局だより



～～TCAN会員各位の積極的参画を～～ ****「社会貢献のひろば」を開設します****

TCANは2011.3.11発生の東日本大震災での被災地支援として、
東北福祉施設の産品をチャリティ販売し、売上は生産施設に還元します。

東日本大震災支援(社会貢献のひろば)プロジェクトです。会員各位のボランティア協力を期待します。日本中、世界中には、いろいろな人が支援を必要としています。TCANはイベントに来場される市民の方々に、同じ思いの参加団体と共に、支援をお願いする中間支援に役割を果たしながら、企画・運営をします。

〈みんなおいでよ 東北！ 一歩 更に一歩！〉 ～～継続こそ力です！～～

□第5回美味しい！たかつき。〈食の文化祭～高槻ジャズとグルメフェア2013～〉

◆共催：たかつきジャズストリート実行委員会／高槻まちづくり株式会社◆

『社会貢献のひろば』

日時；10月12日(土)・13日(日)。10時～17時(雨天中止)。場所；高槻城跡公園

◆〈たかつきNPO協働フェスタ〉～なんでNPO?やっぱりNPO◆

同時開催；フリーマーケット『社会貢献のひろば』

日時；10月19日(土)。10時～15時。高槻市役所／生涯学習センター前歩道。

◆第8回コミュニティビジネス研究会 ～高槻市市民公益活動サポートセンターの役割と使命～

日時；10月23日(水)。13時30分～15時30分。場所；みんなの家。講師；長谷川 隆センター長。

◆市民ひろば「さろん団談」～多文化カフェ～の開催

日時；11月30日(土)。13時～16時。場所；みんなの家。参加費；500円。先着；20名。
高槻市に住む外国人と、文化について語ろう！知ろう！

TCANの活動(2013年7月～11月)

◇◇ 定例会議・会合 ◇◇ すべての会議・会合は公開にて、傍聴・発言はOKです。

●理事会(毎月第2木曜日)；③7/11(木)。④8/8(木)。⑤9/12(木)。⑥10/10(木)。⑦11/14(木)。

◆市民活動センターみんなの家・運営協議会(奇数月第3金曜日)；7/19(金)。9/20(金)。11/15(金)

◇◇ 行事会合 ◇◇

●食の文化祭「社会貢献のひろば」実行委員会；8/22(木)。9/6(金)。9/27(金)。

◆市民活動センターみんなの家・運営協議会／清掃&麦の会パーティ；8/17(土)。10/26(土)。

◆8月21日(水)；市民ひろば「サロン団談」+コミュニティビジネス研究会を共催にて開催。

歴史から学ぶ～地域を理解せずしてコミュニティは成り立たない～きつつき21主宰・笹井 憲会長。

◆9月13日(金)；第4回北摂地域市民活動支援センター交流会に参加しました◆

「ラコルタ(吹田市立市民公益活動センター)」にて開催され、TCANも参加し、北摂地域市民活動支援センターが直面している重要課題について、相互に学び、相互連携の機会をつくりました。なお、TCAN以外の参加団体は、以下のとおりでした。①市民活動フォーラムみのお。②池田市公益活動促進協議会。③とよなか市民活動ネットきずな。④いばらき市民活動推進ネット。⑤市民ネットすいた。⑥高槻市市民公益活動サポートセンター。⑦ひらかた市民活動支援センター。

編集後記

会報第42号をお届けします。暑くて長かった夏もやっと終わりそうです。今年は特に異常気象が続き、各地で災害が多発しました。日本という国は地震や台風、火山の噴火など自然が牙をむく反面、美しい自然が私達を潤してくれます。自然の災害は備えをしっかりとすることで対応しますが、人災だけは御免被りたく又、そうならないことを祈ります。

牧口・丸居